

もも組だより 3月号

令和5年3月22日 ことり保育園 担当: 石山奇

春を待ちわびていたかのように、戸外遊びや散歩を楽しんでいる子ども達。
「いーれーてー」「いいえー」ということばを覚え、そのやり取りを楽しんでいる姿が
多く見られます。☆



ある日、散歩に出掛けたときのことで。電車が見える安全な場所で自由に遊んでいると、
③「先生、見て虫だよ」と指を差しており ④「どんどん」と探したのですが見つからず……
そこからみんなで「あれ、虫くん」「虫くんどん」と呼びながら虫探しをしました。保育者が細長い葉っぱで穴の中をつき、「ここに隠れたのかな」と言うと同じような葉っぱを見つけてツンツンと真似して
③「あ!何かいる!」と盛り上がりました。もっと大きな葉っぱを持って来た子が
「これで虫くん掴まえよう」と言い張りつめていましたが、出て来ません。
④「穴の中で寝ちゃったのかな」と声を掛けると ③「うん、そうだね」と言て、
細長い葉っぱと大きな葉っぱをまど虫を掴まえる道具のようにつ握って大七かに
持ち帰りました。これから子ども達の発見を大切に受け止め、豊かな感性と自己表現力を身に付けられるよう
ことば掛けをし、見守ってまいります。



もも組での生活も残りわずか。元気いっぱい、笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごせるよう保育して参ります。

それぞれに成長があったこの1年。
近くで見守ることが出来、嬉しく思います。
保護者の皆様にはご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。

